

なぎさだより

NAGISA DAYORI

第32号

2020年8月発行

梅の収穫

梅ジュースができました。



就任挨拶

理事長 半田 浩久

令和二年四月に廣川宏前理事長に代わり就任致しました。引き続き施設長職も兼任致しております。これまでも皆様にご支援とご協力を頂き感謝致しますと共に、これからも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

高齢者人口の急激な増加による医療・介護・年金など逼迫する社会保障費が課題となる「2025年問題」まで五年を切りました。社会保障費だけではなく医療・介護を支えるマンパワーの確保についても課題は大きく、未だ有効な改善策は見いだせていないように思います。医療と介護は、車の両輪のようなものであり、上手く連携することでその成果も大きく上がるものと思います。

なぎさの里は以前より、自立支援介護を通して自立の維持・拡大及び認知症の改善に力を入れてきました。当施設を利用される一〇三歳になる方が三年前、一〇〇歳のときに大腿骨を骨折されました。当時一〇〇歳である年齢を考慮して手術を受けることなく入院もされませんでした。

三年を経た現在、職員と手をつないで歩くなどでもお元気にお過ごしです。これは、自立支援介護を通して医療と連携し、ご本人の持つ自然治癒力を引き出したケースだと思えます。

今後の一つの取り組みとして、利用者様の殆どの方が服用されているお薬について、知識を深め副作用が出ていないかなど問題意識をもって観察し、その結果を医師にお伝えし、より適切な処方につなげていきます。これは、介護サイドから出来る大切な医療との連携であると思えます。

これからも「利用される方に悦んでもらえる」、「地域に必要とされる」、「働き甲斐のある」なぎさの里を目指して取り組んでまいります。

デイサービスを利用している石川力様に書いていただきました。

自助努力の楽しみ ~デイサービスの世話になって~



12年前に右脳に発症した脳梗塞で左半身マヒの身体障害者2級になり、介護保険の介護度2の認定を得て、デイサービスセンターなぎさの里に週3日お世話になっている。デイサービスセンターのフロアに設置されている4種類のロコモアマシーンは高齢者の身体的機能の維持に非常に優れている、ということなので、毎回職員さんの個別指導を受けながら取り組んでいる。毎月各マシーンの筋力測定があり、数年前と比較して少しずつキ口数が伸びているのは嬉しい。中学生や高校生が運動クラブで筋力の増強を目指すのとは違って、今の私は、筋力ムキムキになる必要などなく、ただ現在の能力を維持出来れば十分であるが、少しでも目に見える数字で努力を確認出来るのは張り合いになっている。どんな病気や不調でも通院や服薬だけでその事態の克服は叶わない。やはり最後は本人の努力を必要とする。特に左腕と指が使えないもどかしさに全てを諦めてしまいたくなることもあるが、生きてさえいれば人の心に触れて夢や希望に満たされることもある。

後遺症の構音障害で、たどたどしい発音に弱音を吐くと職員さんから「大丈夫ですよ」と慰められ、同じ利用者の方々が明るく課題に取り組んでいる姿勢にも教えられ励まされている。人生百年時代といわれるから、四十代半ばで急死した妻の分も長生きして私達夫婦に恵まれた二人の娘の子育てを遠くから見守りながら孫の成長を楽しみにしたいと思う。まだまだ死にたくないものだ。

職員紹介

倉島 葉奈 趣味：サッカー観戦



まだまだ新人で慣れないこともあります。いつも笑顔で頑張ります！利用者様が楽しく生活できるように私なりに精いっぱい頑張りますのでよろしくお願ひします。

中野 優人 趣味：娘と遊ぶこと、競馬



12月よりお世話になってます。新たに学んでいる自立支援介護を生かし、皆様のお役に立てばと思っております。至らないところもありますが一生懸命努めていきたいと思っています。宜しくお願いします。

第15回 なぎさふれ愛祭

新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため、例年と同じように開催することは難しく、規模の縮小や内容を変更しての開催とするか、時期も含め検討しております。ご利用者の安全を第一に考えての開催になりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ボランティア紹介

皆様、大変お世話になっております。いつもありがとうございます。

- ・いなほ園様
- ・島見婦人会様 (R2年2月1日~R2年2月29日)
- ・山浦 泰江様
- ・川島 衛様
- ・傾聴ボランティアほほえみ様

R2年2月29日より、新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため、ボランティア活動は実施できていません。受け入れが再開となりましたら、皆様にお越しいただくのを楽しみにしております。

寄付紹介 南 清藏様 ありがとうございます。

なぎさの里のホームページもみてね!



なぎさの里利用者募集

なぎさの里では、随時特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスの利用申し込みの受付を行っております。ぜひご連絡ください。

当法人の介護職員62名が、介護福祉士を取得しています。

社会福祉法人 恵生福祉会 〒950-3102 新潟市北区島見町4524-13
 特別養護老人ホーム なぎさの里 TEL (025) 255-3710
 短期入所(ショートステイ) FAX (025) 255-3727
 老人デイサービスセンター なぎさの里 E-mail nagisanosato@juno.ocn.ne.jp
 居宅介護支援事業所 なぎさの里 HP http://www.nagisanosato.sakura.ne.jp/

お問合せ 特別養護老人ホーム なぎさの里 TEL 025-255-3710